

公募審査（採択）結果の公表

事業名：クリエイター・エンタメスタートアップ創出事業支援助成

採択事業名	法人番号	事業計画	分野
株式会社マーベラス	8010701029317	159,326,773円	ゲーム
株式会社NOTHING NEW	8011003012476	139,976,020円	映像
株式会社CANTEEN	8011003012977	39,347,345円	音楽
株式会社アブストラクトエンジン	8010000000000	100,000,000円	アート
株式会社インフォーション	8011001106249	98,988,975円	ファッション

- （採択事業者名）
- 株式会社BACKSTAGE（ゲーム分野）
 - 株式会社BACKSTAGE（ゲーム分野）
 - 株式会社マーベラス（ゲーム分野）
 - 株式会社NOTHING NEW（映像分野）
 - 株式会社CANTEEN（音楽分野）
 - 株式会社Sun Address（音楽分野）
 - 株式会社読売出版社（音楽分野）
 - ATMART LINE D&D（アート分野）
 - 株式会社BACKSTAGE（アート分野）
 - 株式会社アブストラクトエンジン（アート分野）
 - 株式会社BACKSTAGE（ファッション分野）
 - 株式会社インフォーション（ファッション分野）

- （審査委員属性）
- 大学教授
 - 学識経験者
 - 大学教授
 - 大学教授
 - 独立行政法人職員
- ※審査委員の属性と下記にある委員の属性は対応していない

（採点結果）

採択事業者名	委員A	委員B	委員C	委員D	委員E	合計
事業者A	-	-	-	-	-	-
事業者B	-	-	-	-	-	-
株式会社マーベラス（ゲーム分野）	132/183	110/183	147/183	157/183	147/183	693/915
株式会社NOTHING NEW（映像分野）	132/183	100/183	135/183	165/183	122/183	655/915
事業者C	102/183	110/183	105/183	129/183	132/183	578/915
事業者D	-	-	-	129/183	127/183	256/366
事業者E	-	-	-	-	-	-
事業者F	-	-	-	124/183	141/183	265/366
事業者G	67/183	85/183	97/183	155/183	84/183	478/915
事業者H	-	-	-	-	-	-
株式会社アブストラクトエンジン（アート分野）	145/183	117/183	129/183	152/183	100/183	643/915
事業者I	-	-	-	-	-	-
株式会社インフォーション（ファッション分野）	104/183	90/183	147/183	155/183	102/183	598/915

採択事業者名	申請書の応募資格に満たしているか。	採択内容が交付の対象となるか。	採択内容が交付の対象とならるか。	採択内容が本事業の目的に沿ってあり、特定コンテンツ等に抵触対象の虞を有する恐れがないか。	事業の実施方法、実施スケジュールが現実的か。	事業を遂行するための資金力、資金調達能力を有しているか。	関係機関等事業者以外への事業推進の協力依頼、規模及び事業完了後の事業性成果の継続性が見込まれるか。	事業の実施方法等について、本事業の成果を創出するための商業的工夫が見られるか。	本事業の関連分野に対する知見を有しているか。	本事業を円滑に進行するために、事業規模等に適合した実施体制を構築し、適正な運営が行われているか。	コストパフォーマンスが優れているか。また、必要となる経費を必要に応じて年間し、適正な運営が行われているか。	事業全体の企画及び運営に際しての連携・過去に類似の事業を実施した実績があるか。	事業計画に定める要約・外注費の概算の割合が5%を超えているか。超過している場合は、相当な理由があるか。	採上げの取組をしているか。	ワーク・ライフ・バランスの取組をしているか。	合計
事業者A	x	x	x	x	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0
事業者B	x	x	x	x	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0
株式会社マーベラス（ゲーム分野）	適	適	適	適	適	130	140	150	65	48	100	30	30	0	0	693
株式会社NOTHING NEW（映像分野）	適	適	適	適	適	110	120	140	60	74	92	30	30	0	140	655
事業者C	適	適	適	適	適	110	110	120	60	56	52	30	30	0	0	578
事業者D	x	x	x	x	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0
株式会社CANTEEN（音楽分野）	適	適	適	適	適	80	80	80	35	36	42	20	15	0	35	388
事業者E	x	x	x	x	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0
事業者F	適	適	適	適	適	60	70	70	30	34	52	10	15	24	12	383
事業者G	適	適	適	適	適	50	70	110	45	75	64	34	29	0	0	478
事業者H	x	x	x	x	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0
株式会社アブストラクトエンジン（アート分野）	適	適	適	適	適	120	120	140	75	56	82	28	22	0	0	643
事業者I	x	x	x	x	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0
株式会社インフォーション（ファッション分野）	適	適	適	適	適	110	100	120	60	66	82	30	30	0	0	598

（評価コメント）

採択事業者名	コメント
株式会社マーベラス（ゲーム分野）	<ul style="list-style-type: none"> 本事業を国内外への波及効果も高いと考える。昨年度類似の事業実績（創出）があり、実証的な運営が期待できる。 事業の採れやすさは十分。実施体制やメンターも強い。本事業に関する実績も揃っている。 イグデュームのプラットフォームとして十分な実績があり、実証的な運営に期待できる。 事業目的に即した、具体的なかつ包括的な提案がなされているものと評価する。 スタートアップ企業に対する毎月のメンタリング等、実施効果も高い工夫がある者と評価する。 メンター層も豊富、網羅的で、海外展開支援メニューも盛り込まれている。
株式会社NOTHING NEW（映像分野）	<ul style="list-style-type: none"> 令和5年度に創出事業を受託、幅広い分野のアーティスト支援の実績がある。人材育成、作品の完成という点で実績は評価できる。制作者として海外展開促進への意欲など、当事者視点での制作意欲がある点は特徴的である。海外への展開意欲を含む回来とは異なるビジネスのアクロバティックには強みがあると考え、昨年度の創出事業における評価を加味したうえで評価すると良い。 事業目的に即した企業・個人が実施されているものと評価する。 過去の実績を踏まえた改善提案がある点を肯定的に評価する。 スタッフの能力・厚みと、それを支えるメンターなどのサポート体制が魅力的に映る。作る・届ける・稼ぐの仕組みも確かなものに見える。
株式会社CANTEEN（音楽分野）	<ul style="list-style-type: none"> 音楽分野に関連分野におけるアーティストマネジメントの実績もあり、スタートアップ支援の実績もある。計画は詳細に練られており支援体制も十分に準備されている。類似事業の実績については、人材育成部分は事業提案者に、経済産業省事業は外注事業者が有しているため、コンソーシアム全体を考慮すれば事業実施には支援は少ないものと考え、 事業目的に即した、必要十分な提案がなされている。 外部審査委員の構成について無差別に設定する点を肯定的に評価した。 中長期的効果の早に明らかに本事業を位置付けたい取組を肯定的に評価した。
株式会社アブストラクトエンジン（アート分野）	<ul style="list-style-type: none"> 事業目的に即した、具体的なかつ包括的で実現可能性のある提案がなされているものと評価する。 事業完了後にも作品発表の場を提供する構想がある点で、事業成果の継続性が期待できるものと評価する。 メディアをもつことで認知度が向上し、出してきたアーティスト作品の公開機会も期待でき、より選別と認められる。 計画に特長が明確に示されており、地域文化やアートの活性化に貢献し、社会への貢献も期待でき、また、外部からの認知も高くなるものがある。 メンタリングと事業連携の両方方法に工夫がなされているものと評価する。 地域人材育成のメンターが確保されているが、海外人材も確保できるとなるとよいのではないかと、京都でプログラムの一部を実施する構想が一つ認められた。
株式会社インフォーション（ファッション分野）	<ul style="list-style-type: none"> 前身でもある「あいらのファッション人材育成プログラム」の採択事業であり、事業終了後も継続した波及効果が期待できる。実施のための協力体制も整っており、実施に向けたスケジュールや詳細な計画なども十分に考えられている。外注比率もそれほど高くなく、詳細な部分は事業者が実施する予定としている。 メディアをもつことで認知度が向上し、出してきたアーティスト作品の公開機会も期待でき、より選別と認められる。 計画に特長が明確に示されており、地域文化やアートの活性化に貢献し、社会への貢献も期待でき、また、外部からの認知も高くなるものがある。 メンタリングと事業連携の両方方法に工夫がなされているものと評価する。 地域人材育成のメンターが確保されているが、海外人材も確保できるとなるとよいのではないかと、京都でプログラムの一部を実施する構想が一つ認められた。